

10/11(火)の発表



報道発表資料の配付日時 10月11日(火)

発表項目 (行事名)	令和4年度十勝管内高病原性鳥インフルエンザ防疫訓練の実施について
概要	<p>高病原性鳥インフルエンザ等の海外悪性伝染病が発生した場合、関係者が一丸となって速やかにまん延防止対策を行う必要があることから、防疫措置や対応の基本事項の確認を目的に、次のとおり防疫訓練を実施します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>(1) 日時 令和4年10月17日(月) 13:00~17:00</p> <p>(2) 場所 音更町総合体育館・武道館 サンドームおとふけ (音更町雄飛が丘3番地)</p> <p>(3) 内容 高病原性鳥インフルエンザの発生を想定した集合施設及び発生農場での初動訓練</p> <p>① 集合施設の設置・運営</p> <p>② 農場テントの設置・運営、農場内作業訓練</p> <p>(4) 主催 北海道十勝総合振興局</p> <p>(5) 参集範囲 市町村、農業協同組合、北海道農業共済組合十勝統括センター、市町村家畜自衛防疫組合、北海道農業協同組合中央会帯広支所、ホクレン農業協同組合連合会帯広支所、十勝農業協同組合連合会、十勝獣医師会、農林水産省北海道農政事務所、独立行政法人家畜改良センター十勝牧場、陸上自衛隊第5旅団、北海道釧路方面本部帯広警察署、北海道立総合研究機構畜産試験場、株式会社ホクリヨウ十勝農場、竹内養鶏場</p>
参考	別添の「開催要領」を参照
報道(取材)に当たってのお願い	取材の際は、マスクの着用等の新型コロナウイルスの感染拡大防止対策に御協力をお願いします。
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク 記者レク
その他	
担当(連絡先)	北海道十勝総合振興局産業振興部農務課畜産係(担当者:係長 清野) 電話:0155-27-8613(直通) 内線:2727

令和4年度十勝管内高病原性鳥インフルエンザ防疫訓練 開催要領

1 目的

周辺諸国において口蹄疫、アフリカ豚熱等の海外悪性伝染病が継続して発生しており、今年度4～5月には道内4戸の養鶏場等で高病原性鳥インフルエンザが発生した。白老町においては飼養羽数50万羽を超える大規模養鶏場での発生となり、道内では過去最大規模の防疫対応となった。また、網走市及び釧路市では国内初となる大型家きん（エミュー）での発生があり、前例のない防疫対応に苦慮した。

高病原性鳥インフルエンザは渡り鳥の飛来とともにウイルスが国内に持ち込まれ、ハイシーズンには毎年発生している状況である。猛禽類やカラスなど、より身近な野鳥にウイルスが常在化すれば、十勝管内の養鶏場等で本病が発生するリスクはさらに高まることとなる。

これらの海外悪性伝染病が発生した場合には、管内の畜産業のみならず、地域産業全体にも影響が懸念されるところであり、発生時には関係者一丸となって速やかにまん延防止対策を行う必要がある。

このことから、管内への本病侵入防止の意識向上を図るとともに、初動防疫に係る情報共有と連携強化を図るため、管内養鶏場での高病原性鳥インフルエンザの発生を想定し、その防疫措置や対応の基本事項の確認を目的に、本訓練を開催する。

2 開催日時

令和4年（2022年）10月17日（月）13：00～17：00

3 場所

音更町総合体育館・武道館 サンドームおとふけ（音更町雄飛が丘3番地）

4 主催

北海道十勝総合振興局

5 協賛

公益社団法人 北海道家畜畜産物衛生指導協会

6 協力

音更町

7 内容

高病原性鳥インフルエンザの発生を想定した集合施設及び発生農場での初動訓練

(1)集合施設の設置・運営

(2)農場テントの設置・運営、農場内作業訓練

8 参集範囲

市町村、農業協同組合、北海道農業共済組合十勝統括センター、その他各自防関係者

北海道農業協同組合中央会帯広支所、ホクレン農業協同組合連合会帯広支所、十勝農業協同組合連合会、

十勝獣医師会、農林水産省北海道農政事務所、独立行政法人家畜改良センター十勝牧場、陸上自衛隊第5旅団、

北海道釧路方面本部帯広警察署、北海道立総合研究機構畜産試験場、株式会社ホクリヨウ十勝農場、竹内養鶏場

9 その他

新型コロナウイルス感染防止のため、出席者は原則1名としていただきますようお願いします。